

報道関係各位

2019年9月30日
会津乗合自動車株式会社
株式会社みちのりホールディングス

**ATOM：交通系オープンデータを活用したハッカソン、日本初のバス会社主催
全10チームが集い審査会・お披露目会を実施。最優秀賞とともに協賛企業各賞決まる**

会津乗合自動車株式会社（本社：福島県会津若松市 代表取締役社長：佐藤俊材、以下「会津バス」）、みちのりホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役グループCEO：松本順、以下「みちのりHD」）は、交通系オープンデータを活用した新たなサービス創出を目的に、協賛企業および会津大学、会津若松市の協力を得て、会津若松公共交通オープンデータマラソン（ATOM;Aizu Transportation Open-data Marathon）を実施し、9月27日、審査会・お披露目会を迎えることとなりました。

みちのりHDでは、2018年7月より自社グループのバス運行データを標準化し、オープンデータとして公開する取り組みを実施しています（http://www.michinori.co.jp/pdf/20190201_PR_kanto.pdf）。これによってバスの時刻表や運賃、路線などのデータと、バスの運行情報をリアルタイムにオープンデータとして公開しています。また、協賛企業各社では各種の交通・運行に関する情報やシステムなどをご提供いただきました。そして、会津若松市および会津大学のご後援をいただきATOMを実現することができました。

ATOMではこれらデータの利活用を促進することで、新たなサービス創出を促し、ユーザー利便性を高めることとともに、新規事業や起業が促進され、地方創生の一助になることを期待しています。

※参考：ロンドン市交通局の事例

交通機関のオープンデータ化が進むロンドン市に於いては、交通機関のオープンデータ化が直接生み出した経済効果は年間180億円と見積もられています。移動時間や輸送能力の効率化による経済全体への波及効果のみならず、データを使って約600もの新たなサービスが誕生。500名以上のサービス開発従事者の雇用が産まれるなど、オープンデータのエコシステムが誕生しています。

【ハッカソン開催概要】

- イベント名：ATOM (Aizu Transportation Open-data Marathon)
- 主催：会津乗合自動車株式会社・株式会社みちのりホールディングス
- 協賛企業：TIS 株式会社、ジョルダン株式会社、KDDI 株式会社、住友電気工業株式会社、
アクセンチュア株式会社、アルパイン株式会社
- 後援：会津若松市、会津大学
- 技術協力：TIS 株式会社（オープンデータ連携基盤として「FIWARE」※プラットフォーム構築）
- 事務局：会津アクティベートアソシエーション株式会社
- 開催の目的：交通に関わるオープンデータの活用方法を、様々な人がアイデアや技術を持ち寄り、掛け合わせることで、公共交通利用者の利便性や公共交通事業の運行効率の改善につなげる

※FIWARE(Future Internet Ware/次世代インターネット基盤ソフトウェア)：FI-PPP が次世代インターネット技術における欧州の競争力強化と、社会・公共分野のスマートアプリケーション開発を支援するために、開発した基盤ソフトウェア。TIS は、FIWARE の推進団体「FIWARE Foundation」にゴールドメンバーとして参画しています。

参考 URL：https://www.tis.co.jp/news/2018/tis_news/20180613_1.html

【参加要綱】

- 参加要件：福島県会津・中通りエリアにお住まいもしくは通学・通勤している個人（大学1年生以上、グループ参加あり）。もしくは、会津・中通りエリアに拠点を持つ企業
- 応募テーマ：会津における交通に関連したオープンデータを使用し、会津をもっと良くするアイデアを募集
- 参加費：無料

【スケジュール】

- 募集期間：5/27-6/28
- 開発期間：7/8-9/22
- お披露目会：9/27

【選考及び表彰・副賞について】

- 一次選考通過者には開発支援費 10 万円支給
- 表彰・副賞：最優秀賞（20 万円）/第二位（10 万円）/第三位（5 万円）/
協賛企業賞（各 2 万円）
- 審査員
 - ・ 東京大学 生産技術研究所 次世代モビリティ研究センター 特任講師 伊藤昌毅
 - ・ 会津大学 客員准教授 藤井 靖史
 - ・ 株式会社デザイニウム 代表取締役 前田 諭志
 - ・ 会津若松市 企画政策部企画副参事（スマートシティ担当） 鶴川 大
 - ・ 株式会社みちのりホールディングス 代表取締役グループ CEO 松本 順
 - ・ 会津乗合自動車株式会社 代表取締役社長 佐藤 俊材

【参加団体】（発表番号順）

発表番号	参加団体	サービス概要
1	team astra & プリンバウム (会津大)	バスロケーションシステム、路線バス 時刻表 API
2	株式会社 dott (株式会社 dott)	AI デマンドバス運行システム JARBUS
3	主導部 (会津大)	外国人向け情報共有アプリ
4	AKAIBEKO(アカイベコ) (アクセンチュア株式会社)	路線提案、優先配車アプリ
5	TEAM NSC (株式会社エヌ・エス・シー)	バス停以外の場所（バスの経路上）でも乗りたいという利用者の要望に応える 乗りますボタン
6	株式会社シンク (株式会社シンク)	バス待ちを安全・快適にするおもてなしサービス 1 more cup
7	Health Good Bad Boy (会津大)	Battle bus
8	Crackers (福島大)	どこさ行こうかマップ
9	Ino (アイノウ) (会津大)	非デジタルネイティブのための多機能 IOT デバイス
10	E1 in the sky (会津大)	乗りあわせプラットフォーム ~AISharing~

【表彰】

最優秀賞 株式会社 dott
第2位 team astra & プリンバウム
第3位 Ino

(協賛企業賞) ジョルダン賞 team astra & プリンバウム
住友電工賞 主導部
アクセンチュア賞 Health Good Bad Boy
KDDI 賞 Crackers
TIS 賞 Ino
アルパイン賞 E1 in the sky

【お問い合わせ】

(事務局) 会津アクティブアソシエーション 小林 r-kobayashi@aizu-aa.co.jp TEL 0242-88-5855
(主催) 会津バス 大塚 taichi@aizubus.com TEL 0242-22-5560
(主催) みちのりHD 工代(くだい) m.kudai@igpi.co.jp TEL 03-6250-1075

福島には優秀な人が多いらしい。

想像力 あんなこと、 そんなこと。 募集

第1回ハッカソン

ATOM 開催

Aizu Transportation Open-data Marathon

バス会社初の試み!



「会津の交通オープンデータを活用し、会津をもっと良くするアイデアを募集!」

-応募資格 ●福島県会津・中通エリアにお住まいの方、通勤通学しておられる方または拠点を持つ企業
●大学生 ※参加費は無料

-応募条件 会津における交通に関連したオープンデータを使用すること

-表彰 応募アイデアから3チーム(予定)が選考され、開発支援費各10万円を支給
▶選考されたチームが開発支援費でプロトタイプを開発(3か月間程度)
▶開発結果を発表し、最優秀と評価されたチームには、副賞として賞金20万円を贈呈

-応募締切 2019年6月28日(金)

-応募方法 HPからご応募ください

会津 ATOM



お問い合わせ 会津アクティバートアソシエーション株式会社
0242-88-5855

主催:会津乗合自動車株式会社/株式会社みちのリホールディングス 協賛企業:ジョルダン株式会社/KDDI株式会社/住友電気工業株式会社/TIS株式会社 後援:会津若松市/会津大学

